



令和6年度を迎えるにあたり、学校を代表して一言ご挨拶を申し上げます。

保護者・関係機関・地域の皆様をはじめ、本校を支えてくださっているすべての皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動の推進、発展にご理解、ご協力いただき、感謝申し上げます。

本校ホームページを閲覧していただいた皆様、誠にありがとうございます。
令和6年4月1日に本校の校長を拝命いたしました北野と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

本校は、昭和54年4月「養護学校義務制」施行に伴って設立された福岡県立養護学校（知的障がい対象／小学部・中学部）における31年間の教育成果を礎とし、高等部教育のニーズの高まりや肢体不自由の専門的教育の場の整備等、本県特別支援教育における喫緊の課題に対応し、以って京築地区全域の知的障がい教育及び肢体不自由教育の中心的役割を担い、幼少期から後期中等教育段階まで一貫した適切な指導及び必要な支援を行うことを目的に、平成22年4月1日に開校しました。

本校の校訓は「げんきで、なかよく、たくましく」であり、福岡県立養護学校時の平成3年に定められ、それ以来一貫して変わっておらず、時代ごとの教育方針や教育目標に反映されてきました。令和6年度は、肢体不自由教育部門34名、知的障がい教育部門201名、総計235名の児童生徒が在籍しており、「健康な心と体を育てる（げんきで）」、「豊かに人とかわかり、仲間と共に活動できる力を育てる（なかよく）」、「障がいによる困難を主体的に改善・克服する力を育てる（たくましく）」の教育方針のもと、知的障がい教育部門、肢体不自由教育部門の学部ごとに教育目標を設定し、「指導」は的確明確に分かりやすく、「支援」はさりげなく目立たないように、を念頭に教育活動を行っています。

本年度も、教職員全員で、「児童生徒一人一人の教育的ニーズ応えるために」、「児童生徒が安全に、安心して学べるために」、「保護者や地域から信頼を得るために」を最重点課題として掲げ、課題達成に向けて丁寧にそして覚悟をもって業務に邁進する所存です。

また、「打って出る築城特別支援学校」を合言葉に、本校児童生徒の素晴らしさや本校の魅力を積極的に発信していきたいと考えています。

保護者の皆様をはじめ、地域の皆様、関係者の皆様におかれましては、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年4月 福岡県立築城特別支援学校 校長 北野 琢磨